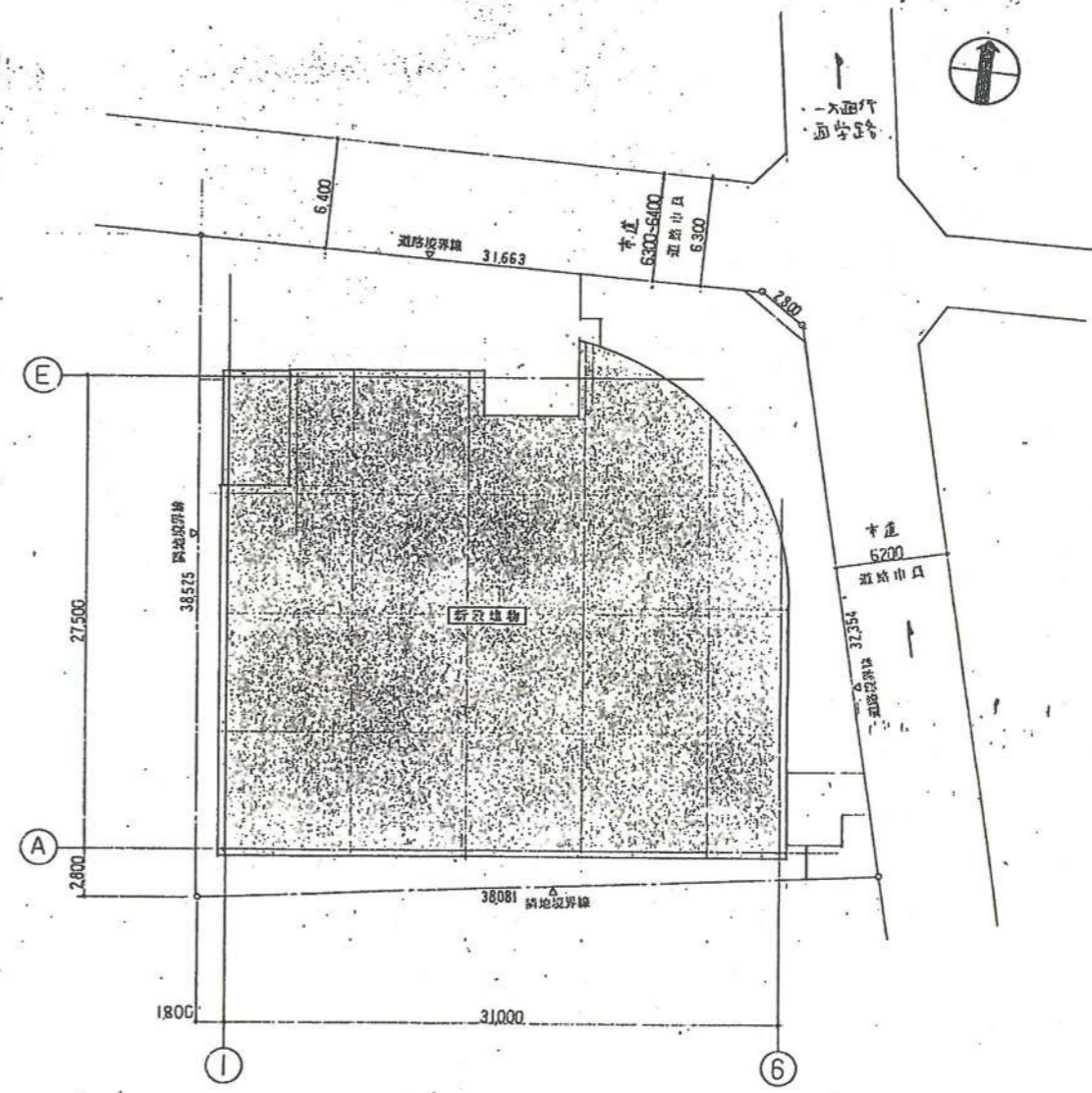


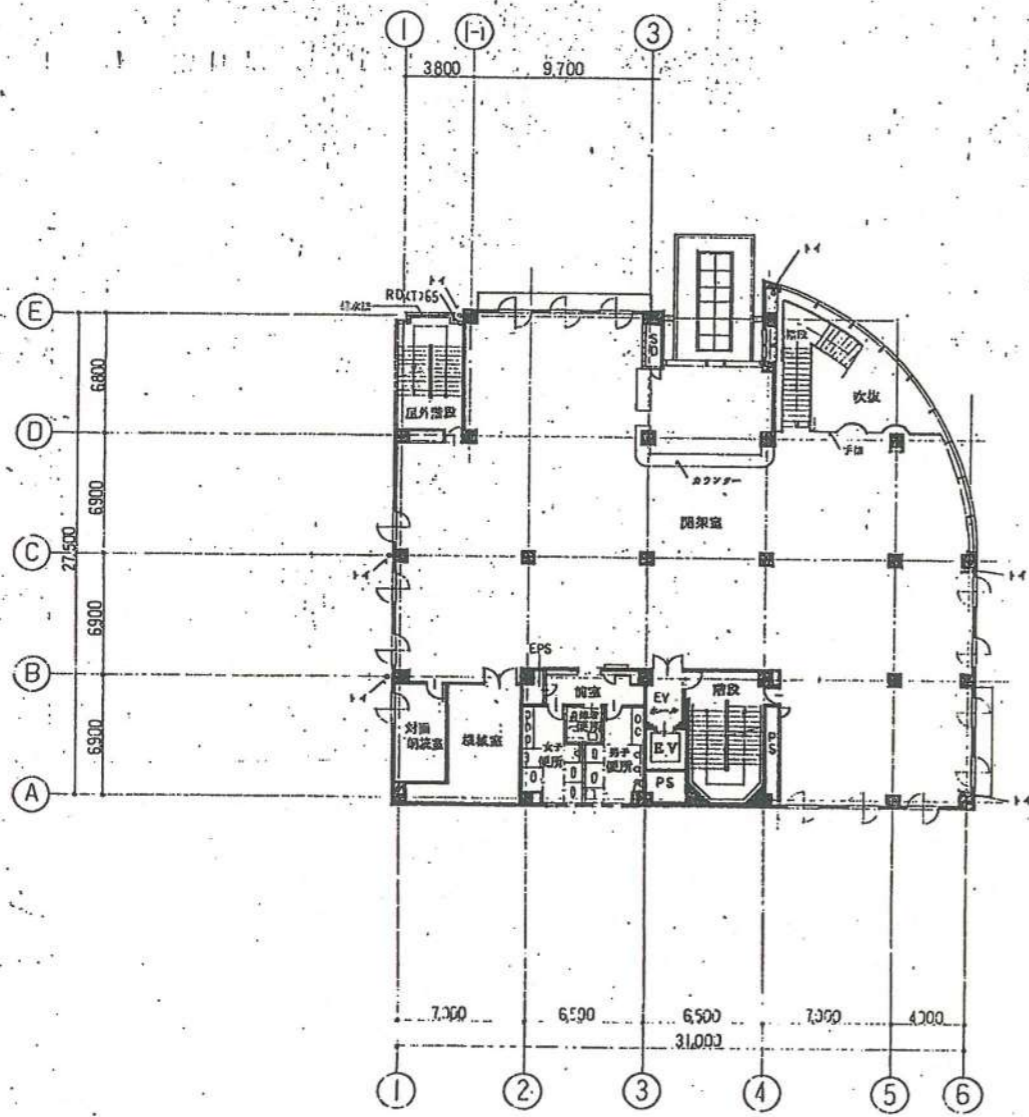
附近見取図 1/200

- 道路別限
- ① 車輛時間制限
 - ② 車輛在車中通行禁止(3t規制)
 - ③ 1) 車輛一方通行
2) 通車路

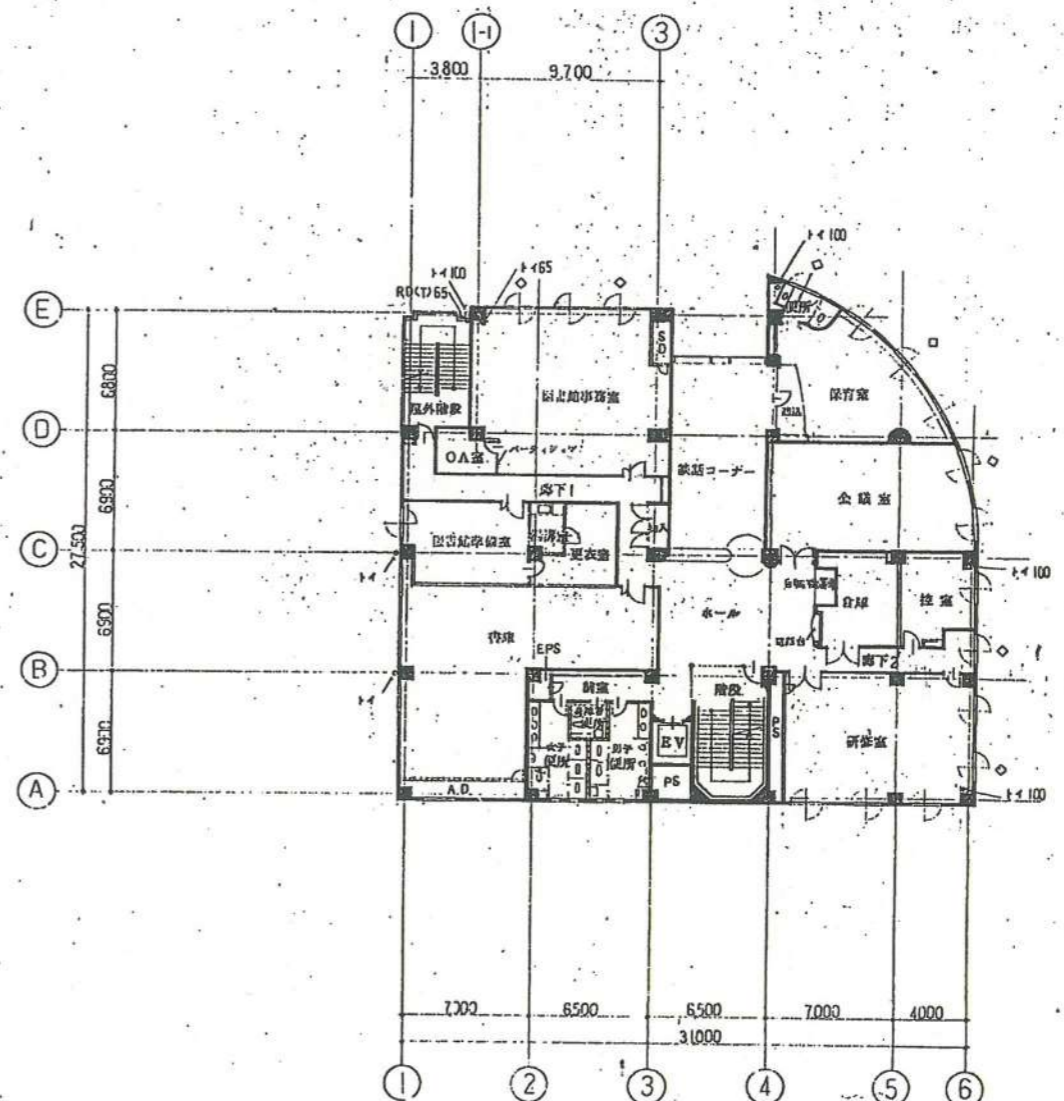


配置図 1/200

課長	課長補佐	係長	設計	工事名称	図面名称	設計年月日	図面番号
				(旺常)山本地区センター建設工事	附近見取図・配置図 縮尺 1/200 1/200	平成 年 月 日	10 / A

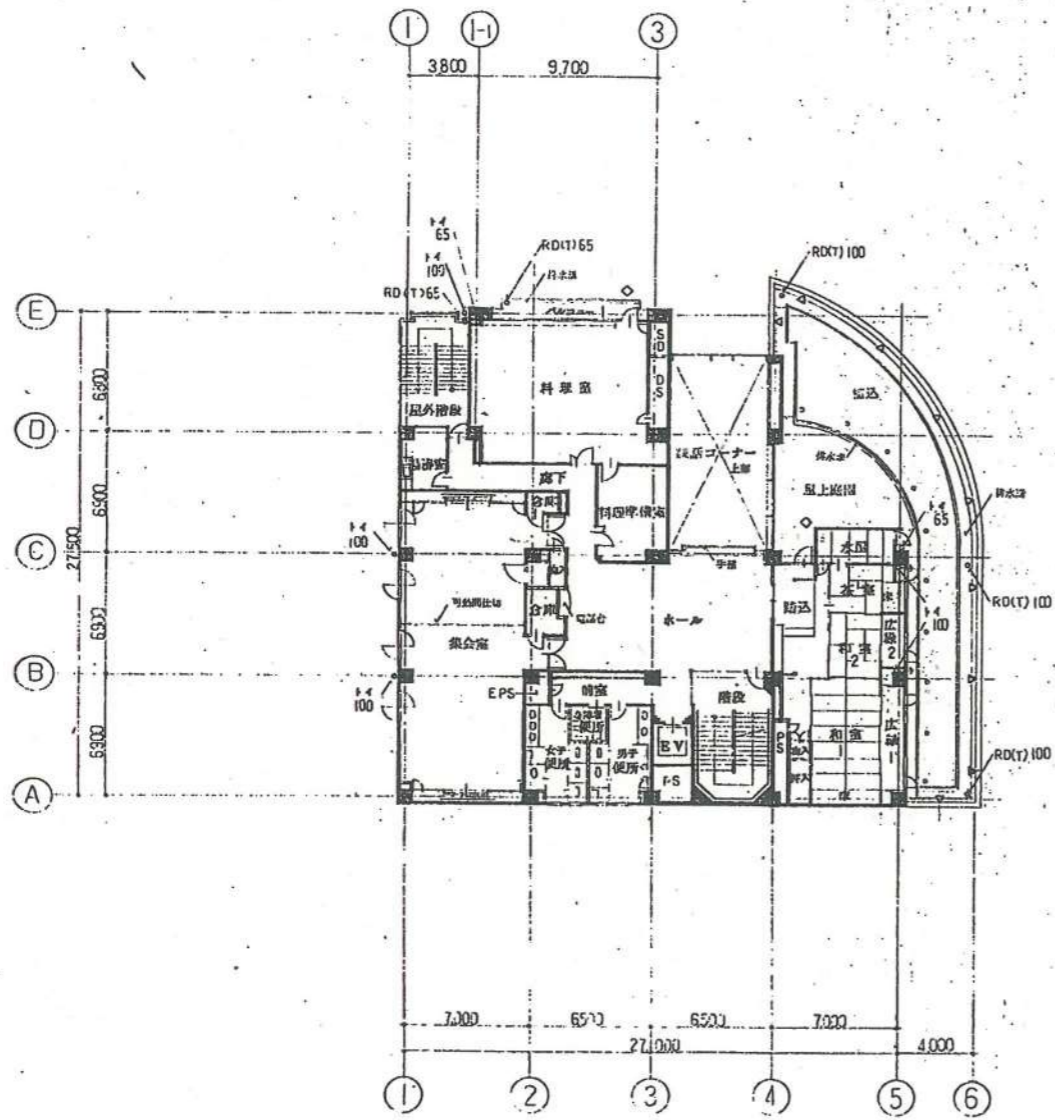


2階平面図 1/200

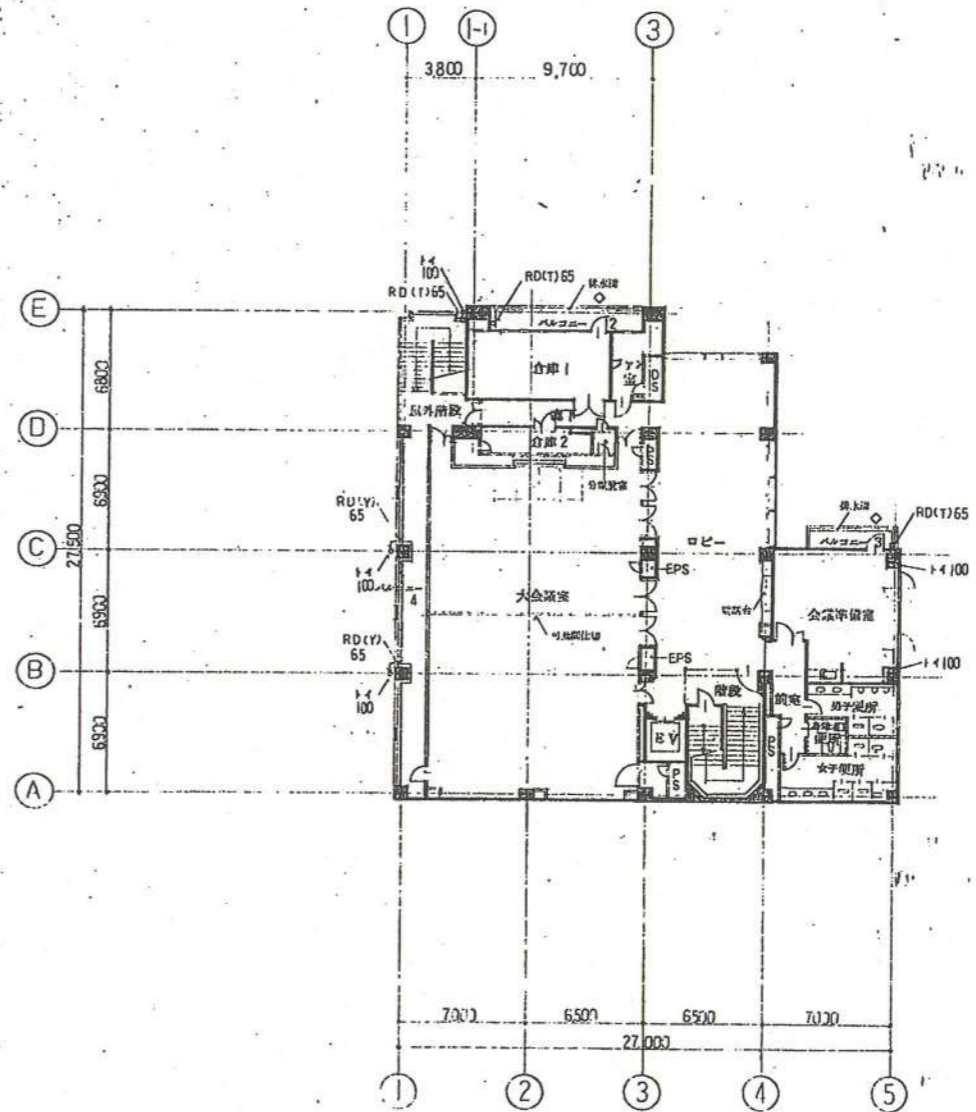


3階平面図 1/200

<table border="1"> <tr> <td>監</td> <td>長</td> <td>課長補佐</td> <td>係</td> <td>長</td> <td>設</td> <td>計</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	監	長	課長補佐	係	長	設	計								工事名称 (仮称)山本地区センター建設工事 図面名称 2+3階平面図 縮尺 1/200	設計年月日 平成 年 月 日	図面番号 12/A
監	長	課長補佐	係	長	設	計											



4階平面図 1/200



5階平面図 1/200

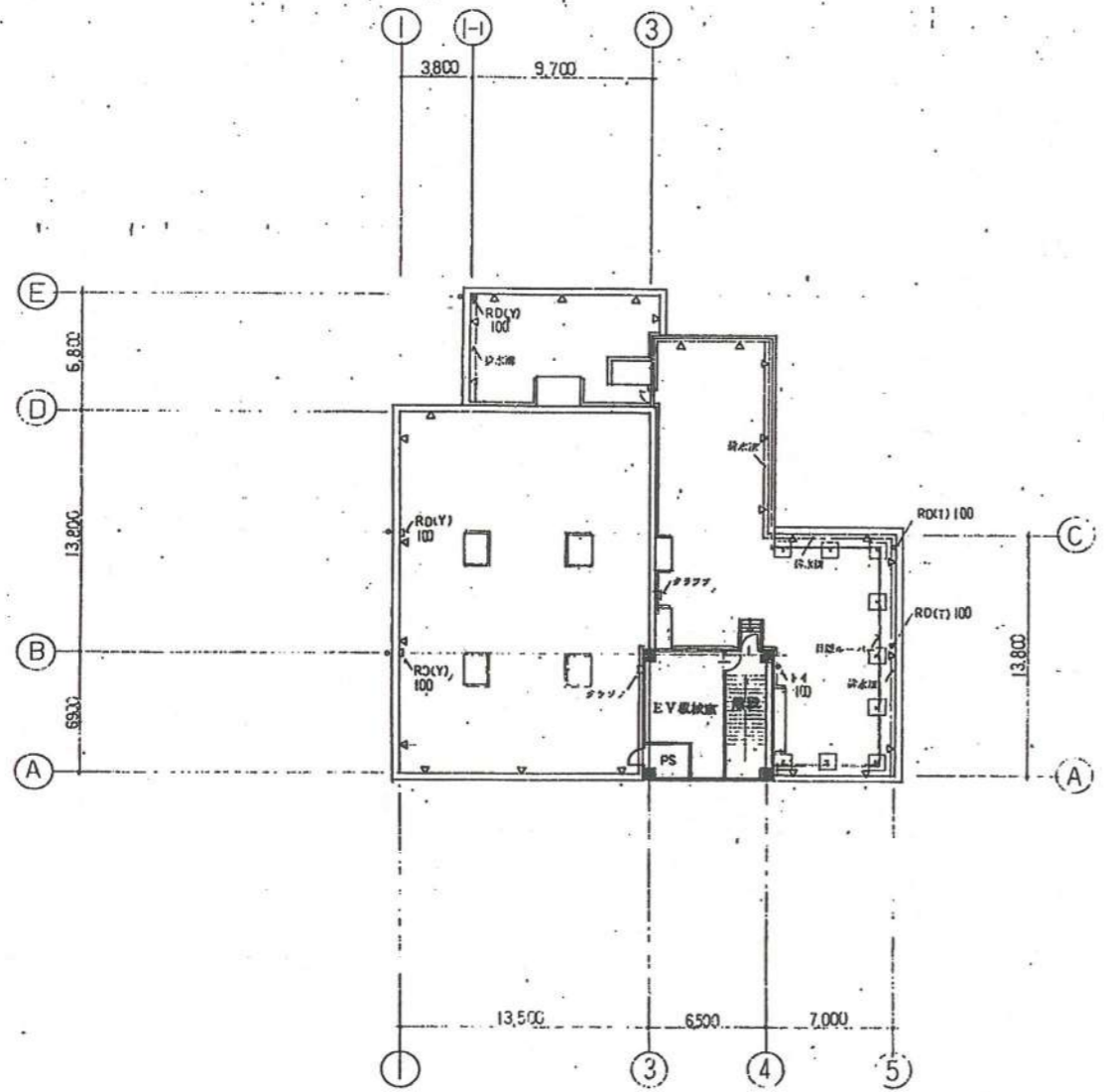
監	長	課長補佐	保	長	政	計

工事名称 (仮称)山本地区センター建設工事

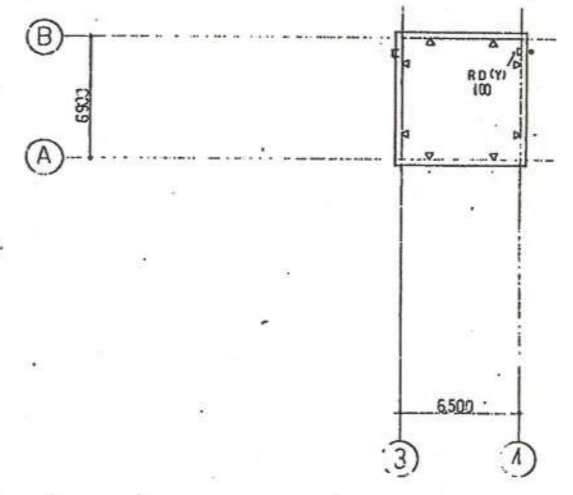
図面名称 4・5階平面図
縮尺 1/200

設計年月日 平成 年 月 日

図面番号 13/A

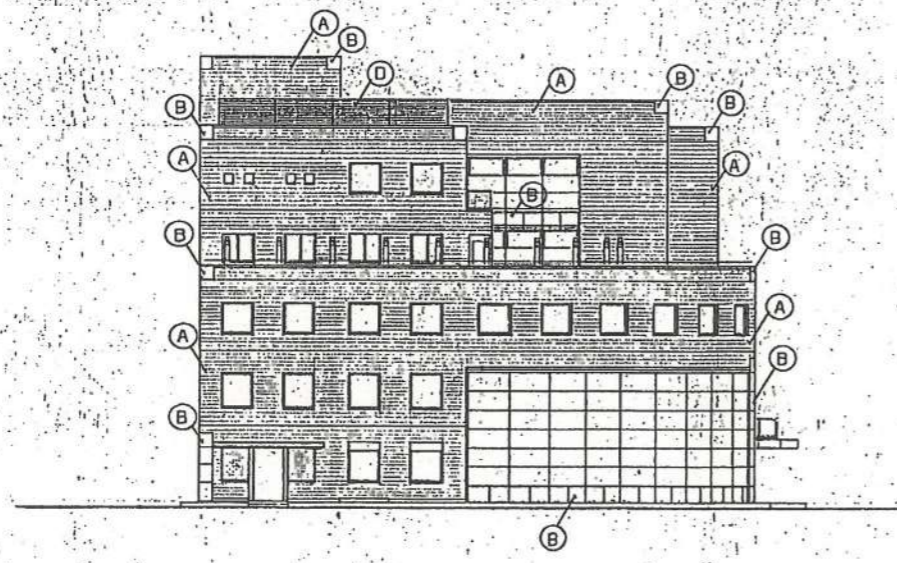


R階平面図 1/200

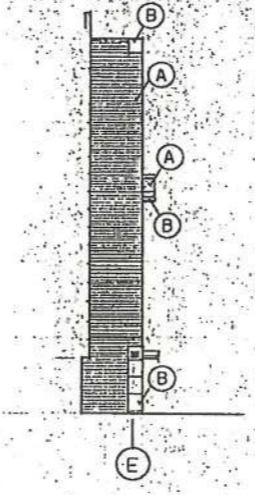


PR階平面図 1/200

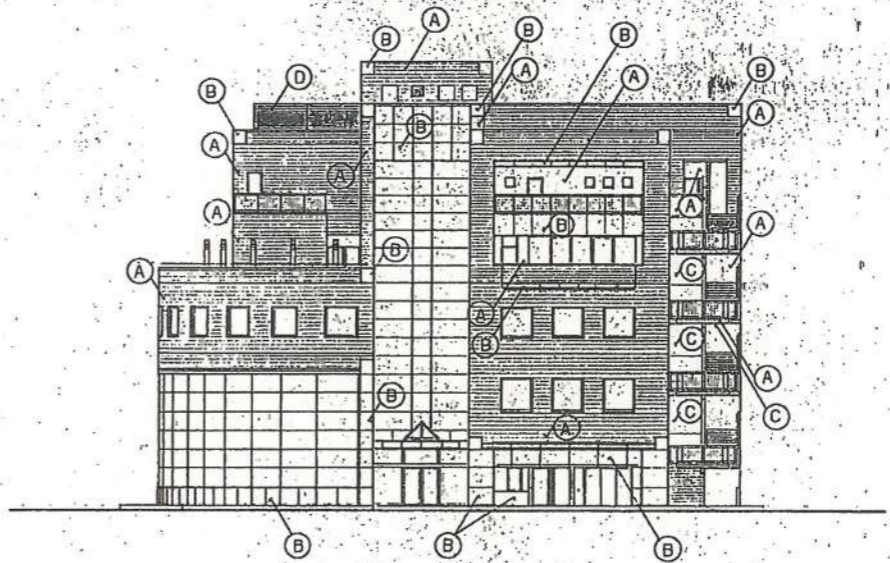
		<table border="1"> <tr> <td>課長</td> <td>課長補佐</td> <td>係長</td> <td>設計</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>		課長	課長補佐	係長	設計					工事名称 (仮称)山本地区センター建設工事 縮尺 1/200	図面名称 R階平面図 縮尺 1/200	設計年月日 平成 年 月 日	図面番号 14/A
課長	課長補佐	係長	設計												



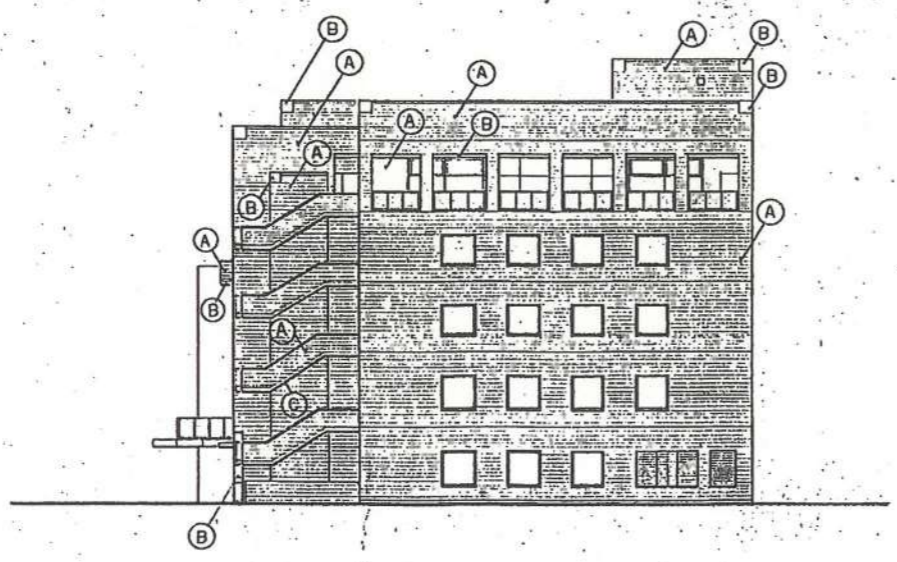
東面図 1/200



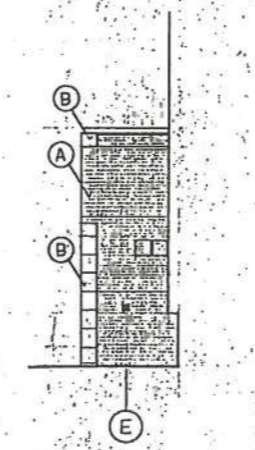
東面図 1/200



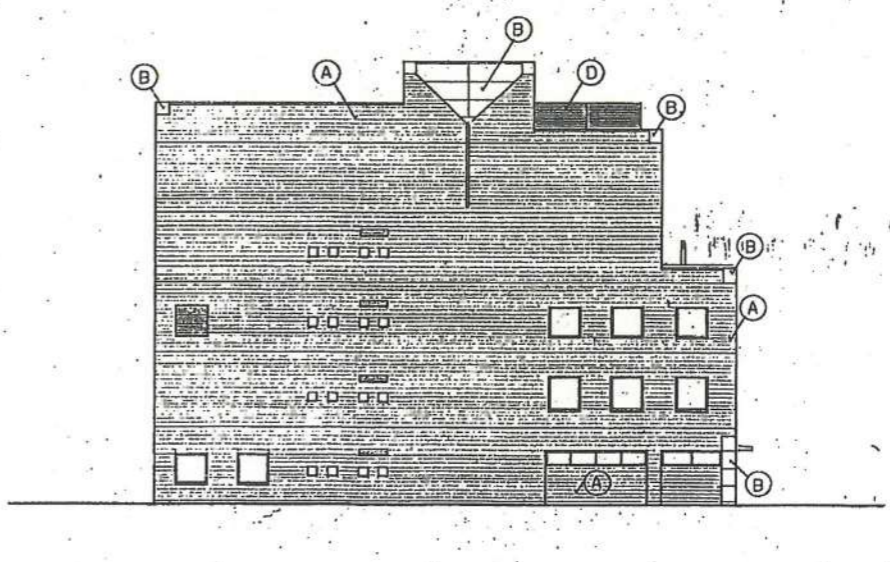
北面図 1/200



西面図 1/200

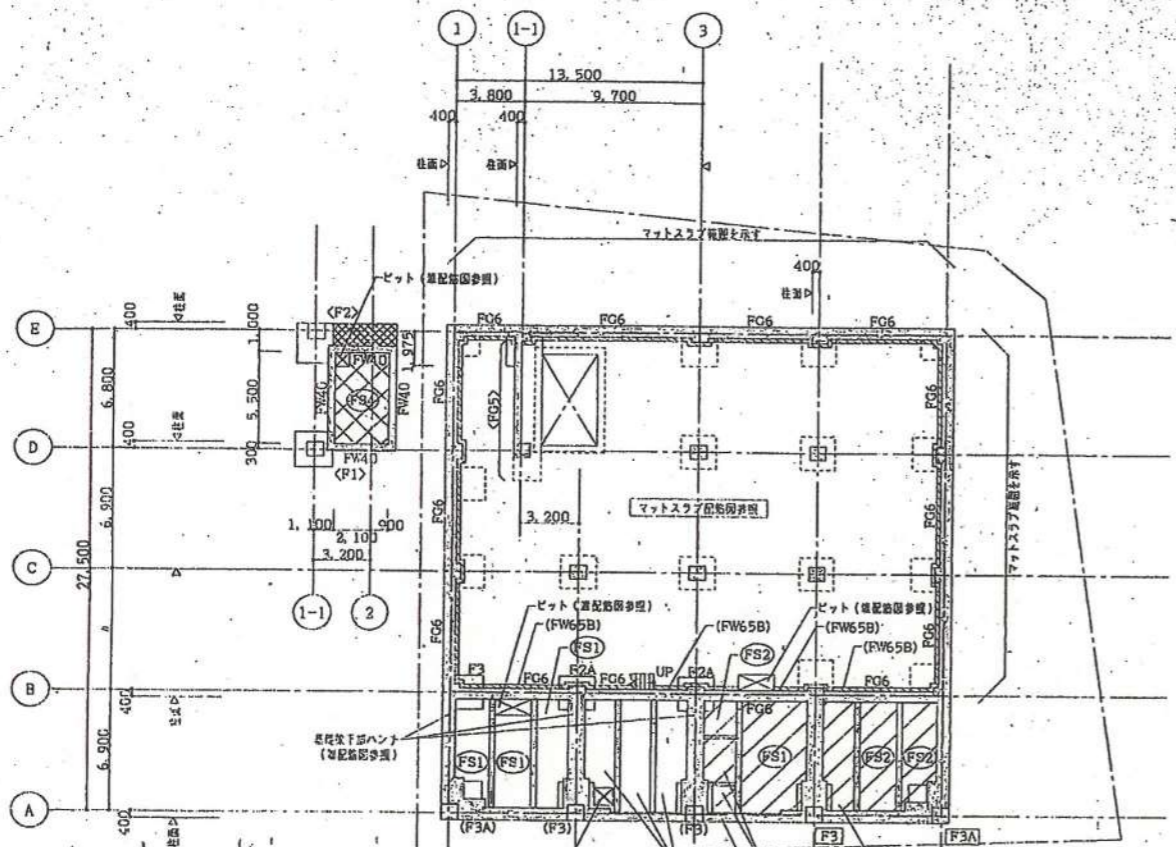


西面図 1/200



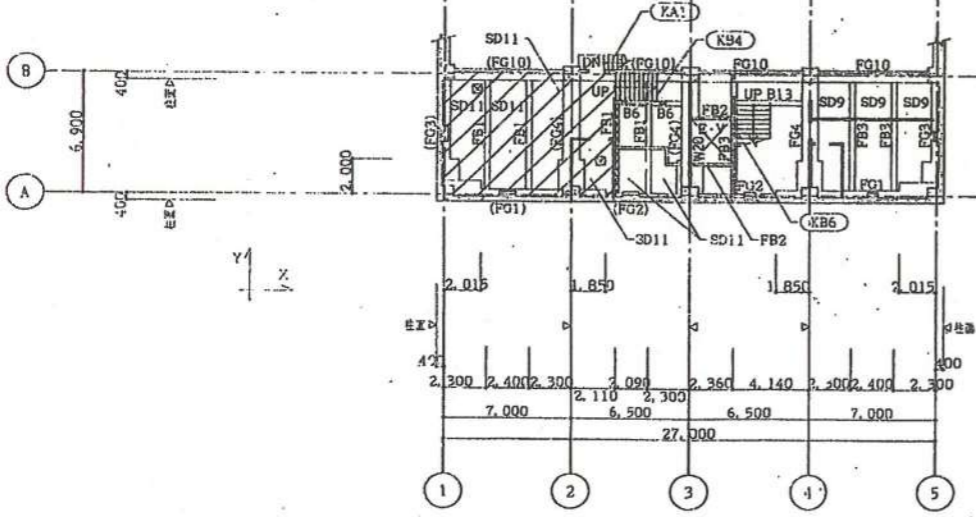
南面図 1/200

主要仕上 凡例	
(A)	外壁タイル
(B)	FRPパネル
(C)	RP-I
(D)	目隠しパネル
注意	外壁取付ハンギング(設備等)位置については割付を所管監督員に承認 を要する。
図面名称	立面図
縮尺	1/200
設計年月日	平成 年 月 日
図面番号	15/A



- 共通事項**
- 特記なき限り下記による。
- 基礎高は、B1cFL-1,600とし、
(F)印基礎高は、B1cFL-3,700
(P)印基礎高は、B1cFL+400
(E)印基礎高は、B1cFL+2,300とする。
 - 基礎天高は、B1cFL±0とし、
(FC)印基礎天高は、B1cFL-200とする。
 - マットスラブコンクリート天高は、B1cFL±0とし、
部分は、B1cFL-200とする。(B)~(E)間
 - (F)印は、基礎上部の土留めを示す。
 - (E)印は、マットスラブ下の埋め立を示す。(詳細図参照)
 - 新設コンクリート天高は、B1bFL-1,550とする。(A)~(B)間

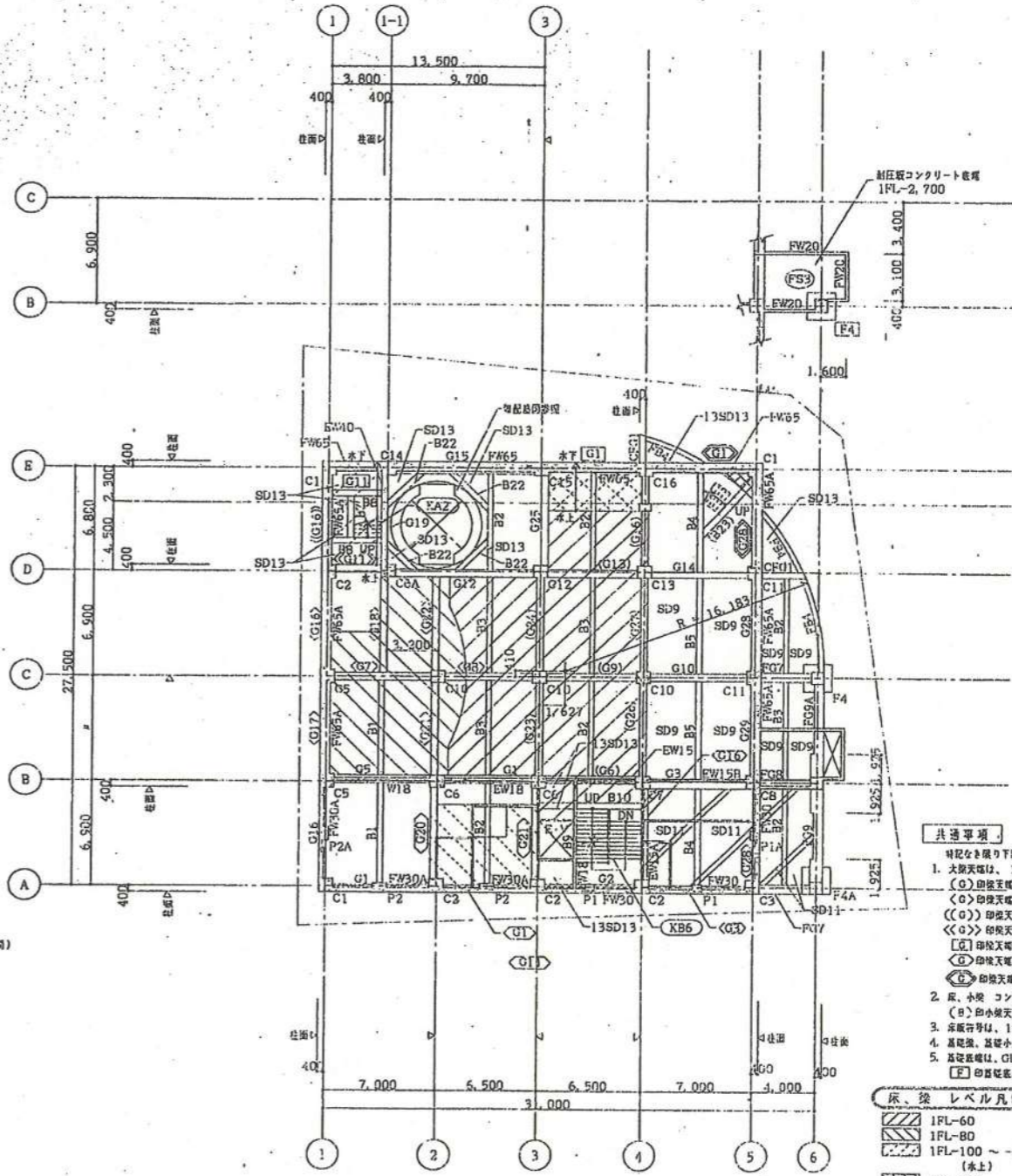
- 耐圧版 レベル凡例**
- B1aFL-1,550 耐圧版 コンクリート天高
 - B1cFL-3,200 耐圧版 コンクリート天高



- 共通事項**
- 特記なき限り下記による。
- 基礎天高は、B1aFL-50とし、
(FC)印基礎天高は、B1aFL-1,950とする。
 - 床、小梁、基礎コンクリート天高は、
B1aFL-50とする。
 - 床版番号は、13SD13 版厚は、150とする。
 - B版は、版厚は、1階床版図による。

- 床、梁 レベル凡例**
- B1aFL-1,950 床、基礎小梁 コンクリート天高

B.1 - B.2階床案伏図 1/200
見下り図



- 共通事項**
- 特記なき限り下記による。
- 基礎天高は、1FL-30 とし、
(C)印基礎天高は、1FL-60
(O)印基礎天高は、1FL-80
(D)印基礎天高は、1FL-100
(E)印基礎天高は、1FL-100 ~ -150
(F)印基礎天高は、1FL-150
(G)印基礎天高は、1FL-190
(H)印基礎天高は、1FL-400 とする。
 - 床、小梁 コンクリート天高は、1FL-30とし、
(B)印小梁天高は、1FL-400とする。
 - 床版番号は、13SD11 版厚は、150とする。
 - 基礎高、基礎小梁天高は、1FL-400とする。
 - 基礎高は、GL-1,600とし、
(E)印基礎高は、GL-3,700とする。

- 床、梁 レベル凡例**
- 1FL-60 床、小梁 コンクリート天高
 - 1FL-80 床、小梁 コンクリート天高
 - 1FL-100 ~ -150 床、小梁 コンクリート天高 (水)
 - 1FL-130 床、小梁 コンクリート天高
 - 1FL-100 ~ -150 床、小梁 コンクリート天高 (水)
 - 1FL-130 床、小梁 コンクリート天高
 - 1FL-400 床、小梁 コンクリート天高

1階床案伏図及び基礎伏図 1/200
見上り図

- 伏図共通事項**
- 特記なき限り下記による。
- 小梁天高は、原則として床版コンクリート天高とする。
 - は、埋め立を示す。
 - 床、梁天高と天高とが異なる部分については、梁上埋め立とし表示しない。また、梁上下の埋め立は、他図面に入る。
 - 基礎高による天高は、梁上埋め立とし表示しない。
 - は、床、梁埋め立を示す。
 - は、床版開口を示す。(開口高は、詳細図による)
 - 壁は、外壁 W18 内壁 W12 とする。
 - KWは、階段を示す。
 - KA、KBは、RC壁番号を示し、断面は、配筋標準図は、詳細図参照。
 - 床版番号は、13SD12 スラブ配筋図 (標準図参照)
 - 床版厚 (cm)
 - コンクリートブロック (CB)は、多量型参照。
 - ※は、施工図決定寸法とする。
 - 埋め立は、外周埋め立。
 - 小梁の埋め立は、スパンの等分とし、床、梁の小梁は、断面図による。(基礎高等を支持する小梁の埋め立は、施工図で決定する。)
 - 床土埋め立・おさげコンクリートは、断面図による。
 - 排水溝、点検口、マンホール風水口、湯沸排水管及び、人孔等は、断面図による。(配筋は、標準図又は、詳細図参照)
 - EVシャフト内の EV用鉄骨等は EV図参照。(建築工事)
 - 柱筋及び埋め立は、他図面による。
 - 埋め立、埋め立スリットは、詳細図参照。
 - 印名は、型特許で、埋め立 (埋め立)を示す。